

謡・箏・朗読で聴く「小督」

第一部

独吟 熊野

味方 玄

箏曲 嵯峨の秋
想夫恋

大谷祥子
黒川真理
山内 彩

「小督」解説

味方 玄・大谷祥子・斉藤由織

仕舞 野宮
松虫

河村晴道
味方 玄

第一部

謡・箏・朗読による

小督

謡 味方 玄 河村晴道
箏 大谷祥子 黒川真理
朗読 斉藤由織

(終演予定 十六時過ぎ)

「小督」あらすじ
高倉天皇から深い寵愛を受けたことが平清盛の逆鱗に触れた小督局は、宮中を出て身を隠してしまった。悲しみに暮れる帝は側近・源仲国に小督探しの勅命を与える。仲秋の名月のもと嵯峨野に駒を進める仲国。すると、かすかに聞き覚えのある琴の音が……。月光降りそそぐ秋の嵯峨野に響く蹄の音、竹林のさざめき、琴の名手小督が爪弾く「想夫恋」の曲……。『平家物語』の中でも屈指の美しい情景描写に哀愁が漂う名場面です。

2021年3月7日(日)
14:00 開演 / 13:30 開場

神楽坂 矢来能楽堂 新宿区矢来町 60
03-3268-7311

指定席 4,500円 自由席 3,500円

《チケット発売開始 1月15日(金)10:00〜》

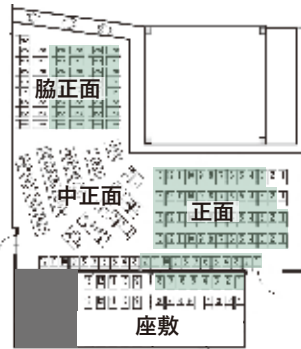
【お申込み・お問合せ】伝統文化交流協会

TEL: 070-1489-1767

E-mail: Tpacdentobunka@icloud.com

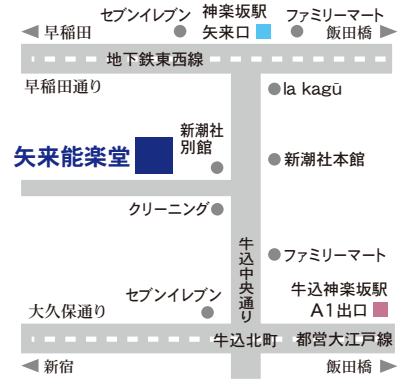
※チケットは2月20日以降発送、ハガキにてお届けします。

主催: 一般社団法人伝統文化交流協会
特別協力: ジャポニスム振興会



指定席

※座敷席は椅子式です



◆東京メトロ東西線「神楽坂」矢来口(2番出口)より徒歩2分
◆都営地下鉄大江戸線「牛込神楽坂」A1出口より徒歩5分
※専用駐車場はございません。



能楽 観世流シテ方 / 味方 玄 みかたしずか

1966年、京都生まれ。能楽師 味方健の長男。幼少より父に手ほどきを受け1986年、故 片山幽雪(人間国宝)に内弟子入門。1991年独立。2001年『京都市芸術新人賞』、2004年『京都府文化賞奨励賞』を受賞。2011年重要無形文化財(総合)認定。個人主催の演能の会「テアトル・ノウ」の京都・東京での定期開催をはじめ、国内外で幅広く活動。新作能の創作や古典の復曲、他ジャンルとの競演も多数。著書『能へのいざない』(淡交社刊)。



箏曲家 / 大谷 祥子 おおたにしょうこ

幼少より宮城社大師範の祖母に手ほどきを受け、東京芸術大学音楽学部邦楽科を卒業後、箏曲奏者として活動。数々の賞を受賞。現在は砂崎知子氏、吉村七重氏に師事。京都、東京を中心に全国で活動する。2004年『My lucent days』リリース。同年、ネオクラシックユニット、レチスマックに参加。『Trip to heaven』リリース。溝口肇、藤原道山等とも共演。野村万作、萬斎主演の新作舞台劇のサウンドトラック「六道輪廻」にも参加。



朗読 / 斉藤 由織 さいとう ゆおり

高校時代より朗読を始め、日本大学芸術学部在学中、アナウンスを故 高橋博に、朗読を故 西澤實に師事。話芸集団「ぶれさんぼうず」の一員として定例公演の他、各種イベントや舞台に出演。NHK文化センターおよび早稲田エクステンションセンターにて「平家物語を読む」講座担当。四ツ谷・茶会記にて「平曲と朗読〜平家物語へのいざない」を定期開催。その他各地で愛好者を指導。神田松鯉のもとで講談も学んでいる。

能楽 観世流シテ方 / 河村 晴道 かわむら はるみち

1960年、京都生まれ。能楽師 河村晴夫の二男。同志社大学文学部文化学科文化史学専攻卒業後、十三世 林喜右衛門に内弟子入門。1987年に別家独立。「二星の会」(河村晴道 能の会)主宰。同志社女子大学嘱託講師。重要無形文化財(総合)認定。京都観世会理事。京都能楽会理事。

箏曲家 / 黒川 真理 くろかわ まり

幼少より母・黒川雅皓(生田流正派大師範)に箏を学び、深海さとみに師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業及び同大学院修士課程修了。宮城道雄記念コンクール2位、長谷検校記念くまもと全国邦楽コンクール最優秀賞・文部科学大臣奨励賞ほか受賞歴多数。国内外で幅広く活動する。黒川邦楽院院長。

箏曲家 / 山内 彩 やまうち あや

13歳より大谷祥子に師事。全国邦楽合奏協会邦楽コンクールにて邦楽合奏協会賞及び金賞、福井県音楽コンクールにて文化協議会賞・福井県知事賞受賞。数々の受賞歴を持つ。京都では初の本格的邦楽アンサンブル「みやこ風韻」正規メンバー。現在、東京藝術大学在学中。

企画・脚本 / 永田 千絵 ながたち え

コピーライター、デザイナーとして広告制作業を営むかわら、歌人としても活動。歌誌「日月」の運営・編集に携わる。歌集『リリヤン』『ヴォイス』『くさはら』。日本文藝家協会会員。2017年より謡と朗読で聴く『平家物語』を企画プロデュース、脚本も手がける。観世流の謡・舞を味方玄に、朗読を内藤和美に師事。

謡・箏・朗読で聴く「小督」 京都公演 2021年6月19日(土) 東山浄苑 東本願寺

詳細が決まり次第、チラシや伝統文化交流協会サイトでお知らせいたします。 <https://www.tpac.info>

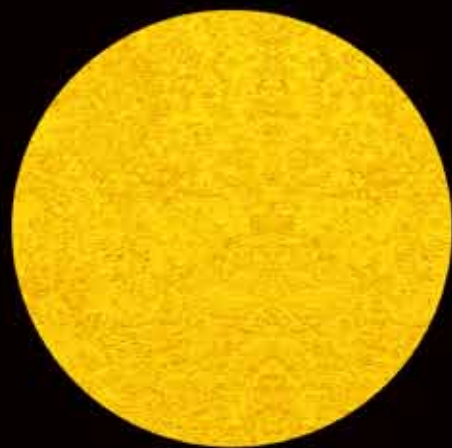
謡・箏・朗読で聴く

小督

こごう

謡曲×箏曲×「平家物語」原文・現代語訳の融合によって描き出す、「小督」の物語。
古典文学や謡曲の持つ、日本語の美しさ、豊かさ、声の力を、箏の音色や舞によって華やかに、より立体的に、お楽しみください。

三月七日(日) 午後二時開演 矢来能楽堂



観世流能役者

謡 味方 玄

箏 大谷祥子

朗読 齊藤由織

〔賛助出演〕

謡 河村晴道

箏 黒川真理

箏 山内 彩

主催 一般社団法人伝統文化交流協会 / 特別協力 ジャポニスム振興会